

秋期特別展

名碗 ロシアを旅した樂

樂美術館版 エルミターージュ、プーシキン美術館帰国展

期間： 平成29年9月30日（土）～ 12月24日（日）

【出品作品】

〈第一展示室〉

	作者名	作品	所蔵	展示期間
1	三代 道入	黒樂茶碗 青山 加賀七種之内 重要文化財		
2	四代 一入	赤樂茶碗 つるし柿		
3	五代 宗入	黒樂茶碗 梅衣		
4	六代 左入	赤樂茶碗 毘沙門 左入二百之内		
5	七代 長入	赤樂茶碗		
6	八代 得入	亀之絵黒樂茶碗 萬代の友		
7	九代 了入	黒樂茶碗 巖	個人蔵	
8	十代 旦入	不二之絵黒樂茶碗		
9	十一代 慶入	貝貼浮文白樂茶碗 潮干		
10	十二代 弘入	赤樂茶碗 家祖年忌		
11	十三代 惺入	黒樂茶碗 八千代 追銘 花筵		
12	十四代 覺入	赤樂茶碗 樹映		
13	十五代 吉左衛門	鱗釉樂茶碗 梨花 1998年制作		
14	樂 篤人（次期十六代）	黒樂茶碗 2012年制作	個人蔵	
15	樂 篤人（次期十六代）	焼貫黒樂茶碗 2015年制作	個人蔵	

〈第二展示室〉

16	九代 了入	寄向付		
17	五代 宗入	緑釉甲皿		
18	四代 一入	赤樂棕櫚皿		
19	レヴォン・ムナツァカノフ (2015年当時 8歳)	黒茶碗	個人蔵	
20	レヴォン・ムナツァカノフ	黒茶碗	個人蔵	
21	アンドレイ・フィーリン (2015年当時 12歳)	黒茶碗	個人蔵	

〈第二展示室〉

	作者名	作品	所蔵	展示期間
22	十三代 惺入	八景絵象耳花入		
23	十三代 惺入	布袋香炉		
24	十一代 慶入	鷺鳥大香炉		
25	十五代 吉左衛門	焼貫黒樂茶碗	洵雲は風を涵して谷間を巡る 悠々雲は濃藍の洗気を集めて浮上し 2003年制作	
26	十五代 吉左衛門	焼貫黒樂筒茶碗	天阿 1993年制作	
27	十五代 吉左衛門	焼貫黒樂茶碗	吹馬 1993年制作	
28	十五代 吉左衛門	焼貫黒樂茶碗	碎動風鬼 1990年制作	
29	十五代 吉左衛門	焼貫黒樂茶碗	老鴉 1992年制作	

〈八角ケース〉

30	六代 左入	赤樂白蔵主香合		
31	三代 道入	飴釉葛屋香合		
32	七代 長入	緑釉象香合		
33	十代 旦入	赤樂酉香合		
34	九代 了入	交趾写雁香合		
35	十一代 慶入	黒樂酉香合		

〈第三展示室〉

36	初代 長次郎	二彩獅子	重要文化財	
37	初代 長次郎	黒樂茶碗	面影	10/1, 9, 15, 11/5 を除く全期間
38	初代 長次郎	黒樂茶碗	萬代	個人蔵 10/1, 9, 15, 11/5
39	田中宗慶	黒樂茶碗	いさらい	
40	二代 常慶	黒樂茶碗	黒木	
41	二代 常慶	香炉釉井戸形樂茶碗		
42	初代 長次郎	黒樂茶碗	万代屋黒	
43	元伯宗旦	書状		
44	本阿弥光悦	黒樂茶碗	村雲	
45	本阿弥光悦	書状	吉左殿宛	
46	十五代 吉左衛門	焼貫樂茶碗	白駱	1986年制作

プーシキン美術館で行われたワークショップでは、7歳から13歳くらいのロシアの子供たちが当代、篤人氏と共に楽しく活発に茶碗を制作しました。また、「展覧会を見て、樂茶碗の絵を描こう」という企画も行われ、100名近い子供たちが参加し、自分たちそれぞれの印象で茶碗を描きました。